

目 次

第 1 章	総 則	
1.1	目的	1- 1- 1
1.2	適用の範囲	1- 1- 1
1.3	注意事項	1- 1- 2
1.4	字句の意味	1- 1- 2
第 2 章	道 路 設 計 一 般	
第 1 節	業務のフローチャート	2- 1- 1
1.1	道路設計のフローチャート	2- 1- 1
1.2	事業実施のフローチャート	2- 1- 3
第 2 節	道路設計の区分	2- 2- 1
2.1	道路設計の種類	2- 2- 1
2.2	各業務の作業手順	2- 2- 3
2.3	各業務の留意事項	2- 2- 6
第 3 節	路線選定のコントロールポイント	2- 3- 1
3.1	主なコントロールポイント	2- 3- 1
3.2	具体的な留意事項	2- 3- 2
第 4 節	道路計画の基本的要素	2- 4- 1
4.1	道路計画・設計の考え方	2- 4- 1
4.2	道路構造	2- 4- 9
4.3	設計速度	2- 4-17
4.4	設計区間	2- 4-18
4.5	出入制限	2- 4-20
4.6	設計車両	2- 4-21
4.7	車線数	2- 4-22
4.8	道路構造令・条例一覧表	2- 4-24
第 5 節	平面線形，縦断線形	2- 5- 1
5.1	線形設計の基本方針	2- 5- 1
5.2	平面線形	2- 5- 1
5.3	縦断線形	2- 5- 6
5.4	平面線形と縦断線形の組合せ	2- 5- 8
第 6 節	幅員構成	2- 6- 1
6.1	横断面の構成要素	2- 6- 1
6.2	計画高の表示	2- 6-13
6.3	用地境界	2- 6-15
第 3 章	土 工	
第 1 節	総 則	3- 1- 1
1.1	適用の範囲	3- 1- 1
1.2	基本方針	3- 1- 2

	1 . 3	土工部の標準構成	3- 1- 5
	1 . 4	土工各部の名称および機能	3- 1- 5
第 2 節		土工計画	3- 2- 1
	2 . 1	道路土工の基本的考え方と技術的要因	3- 2- 1
	2 . 2	土工計画の留意事項	3- 2- 1
	2 . 3	関係法規	3- 2- 2
第 3 節		岩及び土の分類	3- 3- 1
	3 . 1	分類の必要性	3- 3- 1
	3 . 2	岩や土の分類及び特性の把握	3- 3- 1
	3 . 3	設計に用いる土質定数	3- 3- 3
第 4 節		盛 土	3- 4- 1
	4 . 1	基本方針	3- 4- 1
	4 . 2	設計に用いる荷重	3- 4- 3
	4 . 3	盛土の安定性の照査	3- 4- 3
	4 . 4	施工上の留意点	3- 4- 7
第 5 節		切 土	3- 5- 1
	5 . 1	切土のり面の設計	3- 5- 1
	5 . 2	特殊な条件下における切土のり面勾配	3- 5- 3
	5 . 3	切土の安定計算	3- 5- 4
	5 . 4	切土のり面の施工	3- 5- 4
第 6 節		構造細目	3- 6- 1
	6 . 1	盛土の小段	3- 6- 1
	6 . 2	土羽土	3- 6- 2
	6 . 3	基礎地盤	3- 6- 2
	6 . 4	切土の小段	3- 6- 4
	6 . 5	片切り片盛り, 切り盛り境部	3- 6- 4
	6 . 6	盛土の排水処理	3- 6- 7
第 7 節		構造物の裏込め	3- 7- 1
	7 . 1	設計の基本	3- 7- 1
	7 . 2	構造物裏込めの設計	3- 7- 1
	7 . 3	構造物裏込め部の排水処理	3- 7- 7
第 8 節		土工定規細目	3- 8- 1
	8 . 1	土工定規図	3- 8- 1
	8 . 2	掘削	3- 8- 3
	8 . 3	盛土	3- 8- 5
	8 . 4	構造物の床掘工	3- 8- 6
	8 . 5	構造物の埋戻工	3- 8- 8
	8 . 6	のり面整形	3- 8- 9
第 9 節		軟弱地盤対策	3- 9- 1
	9 . 1	総説	3- 9- 1
	9 . 2	軟弱地盤の定義	3- 9- 1
	9 . 3	軟弱地盤対策の考え方	3- 9- 2
	9 . 4	軟弱地盤対策の基本方針	3- 9- 2
	9 . 5	調査結果のとりまとめ	3- 9- 5
	9 . 6	設計に関する一般事項	3- 9- 5

	9.7	軟弱地盤上の土工構造物の設計	3-9-7
	9.8	軟弱地盤対策工の設計・施工	3-9-11
第 10 節		参考資料	3-10-1
	資料 - 01	労働安全衛生規則	3-10-2
	資料 - 02	路肩および保護路肩	3-10-5
	資料 - 03	E P S 軽量盛土工法	3-10-8
第 4 章		舗 装 工	
第 1 節		総 則	4-1-1
	1.1	適用の範囲	4-1-1
	1.2	舗装構造の原則	4-1-2
	1.3	用語の定義	4-1-2
	1.4	性能規定の導入	4-1-3
第 2 節		計 画	4-2-1
	2.1	舗装の設計期間	4-2-1
	2.2	舗装計画交通量	4-2-1
	2.3	舗装の性能指標の設定	4-2-2
	2.4	舗装の性能指標	4-2-3
	2.5	舗装の性能指標の基準値	4-2-4
第 3 節		設 計	4-3-1
	3.1	設計の基本方針	4-3-1
	3.2	路面設計及び構造設計	4-3-1
	3.3	路面設計	4-3-3
	3.4	構造設計	4-3-4
	3.5	周辺施設の設計	4-3-11
第 4 節		施 工	4-4-1
	4.1	施工の基本概念	4-4-1
	4.2	施工計画書の作成	4-4-1
	4.3	使用材料	4-4-2
	4.4	構築路床及び路盤の施工	4-4-7
	4.5	アスファルト表・基層の施工	4-4-7
	4.6	コンクリート版の施工	4-4-8
	4.7	各種舗装の施工	4-4-8
	4.8	施工記録	4-4-8
第 5 節		歩道及び自転車道等	4-5-1
	5.1	適用の範囲	4-5-1
	5.2	計画の基本	4-5-1
	5.3	性能指標の設定	4-5-1
	5.4	設計	4-5-4
	5.5	施工	4-5-7
	5.6	補修	4-5-7
第 6 節		排水性舗装	4-6-1
	6.1	排水性舗装の定義	4-6-1
	6.2	適用の範囲	4-6-1

6.3	排水性舗装の機能	4-6-1
6.4	採用に当たっての留意事項	4-6-2
6.5	構造の設計	4-6-3
6.6	機能回復を目的とした維持管理	4-6-6
第7節	参考資料	4-7-1
	資料-01 凍結指数	4-7-1
第5章	擁壁工	
第1節	総説	5-1-1
1.1	適用の範囲	5-1-1
1.2	擁壁の種類	5-1-2
1.3	擁壁工の基本方針	5-1-5
第2節	計画・調査	5-2-1
2.1	計画	5-2-1
2.2	計画における配慮	5-2-3
2.3	調査	5-2-3
2.4	構造形式の選定	5-2-7
2.5	基礎形式の選定	5-2-9
2.6	河川との兼用工作物	5-2-11
第3節	設計に関する一般事項	5-3-1
3.1	基本方針	5-3-1
3.2	荷重	5-3-2
3.3	使用材料	5-3-5
3.4	許容応力度	5-3-5
第4節	コンクリート擁壁	5-4-1
4.1	設計の手順	5-4-1
4.2	擁壁の安定性の照査	5-4-2
4.3	各種構造形式のコンクリート擁壁の設計	5-4-3
4.4	基礎工の設計	5-4-10
4.5	排水工	5-4-11
4.6	構造細目	5-4-12
4.7	施工一般	5-4-17
第5節	補強土壁	5-5-1
5.1	設計の手順	5-5-1
5.2	適用にあたっての留意事項	5-5-2
5.3	使用材料	5-5-3
第6節	軽量材を用いた擁壁	5-6-1
6.1	発泡スチロール(EPS)を用いた擁壁	5-6-1
6.2	気泡混合軽量土を用いた擁壁	5-6-3
第7節	維持管理	5-7-1
第8節	参考資料	5-8-1
	資料-01 ブロック積示力線の考え方	5-8-2
	資料-02 標準設計	5-8-5
	資料-03 擁壁の修景	5-8-10

資料 - 0 4 擁壁設計に用いる設計定数の求め方(フロー)	5- 8-12
--------------------------------	---------

第 6 章 盛土工，切土工・斜面安定工

第 1 節 総 則	6- 1- 1
1 . 1 適用の範囲	6- 1- 1
1 . 2 基本方針	6- 1- 2
第 2 節 調査	6- 2- 1
2 . 1 調査の目的と種類	6- 2- 1
2 . 2 切土部の調査	6- 2- 4
2 . 3 盛土部の調査	6- 2- 5
2 . 4 排水工の調査	6- 2- 7
2 . 5 斜面崩壊の調査	6- 2- 8
2 . 6 落石・岩盤崩壊の調査	6- 2- 8
2 . 7 地すべりの調査	6- 2- 8
2 . 8 土石流の調査	6- 2-10
2 . 9 環境・景観の調査	6- 2-10
第 3 節 のり面保護工	6- 3- 1
3 . 1 のり面保護工の選定	6- 3- 1
3 . 2 のり面緑化工	6- 3- 8
3 . 3 構造物によるのり面保護工	6- 3-12
第 4 節 斜面の安定解析	6- 4- 1
4 . 1 盛土安定解析	6- 4- 1
4 . 2 切土安定解析	6- 4- 4
4 . 3 地すべりの安定解析	6- 4- 7
第 5 節 グラウンドアンカー	6- 5- 1
5 . 1 グラウンドアンカーの計画	6- 5- 1
5 . 2 材料	6- 5-13
5 . 3 施工における留意事項	6- 5-13
5 . 4 試験	6- 5-15
第 6 節 地山補強土工	6- 6- 1
6 . 1 地山補強土工の計画	6- 6- 1
6 . 2 地山補強土工の設計	6- 6- 4
第 7 節 落石・岩盤崩壊対策	6- 7- 1
7 . 1 基本的な考え方	6- 7- 1
7 . 2 落石対策工の種類と選定	6- 7- 2
7 . 3 落石予防工	6- 7- 6
7 . 4 落石防護工	6- 7- 7
7 . 5 落石防護網	6- 7- 8
7 . 6 落石防護柵	6- 7- 8
7 . 7 岩盤崩壊対策	6- 7- 9
第 8 節 地すべり対策	6- 8- 1
8 . 1 地すべり対策の基本	6- 8- 1
8 . 2 地すべり地を通る道路の設計	6- 8- 1
8 . 3 地すべり対策工の選定	6- 8- 2

	8.4 地すべり対策工法各論	6-8-6
第9節	土石流対策	6-9-1
	9.1 土石流対策工の選定	6-9-1
	9.2 土石流対策工法各論	6-9-3
第10節	環境・景観対策	6-10-1
	10.1 環境・景観対策の基本	6-10-1
	10.2 環境対策の一般的手法	6-10-1
	10.3 景観対策の一般的手法	6-10-2
	10.4 のり面形状	6-10-2
	10.5 構造物のデザイン	6-10-2
	10.6 緑化による環境・景観対策	6-10-3
第11節	参考資料	6-11-1
	資料-01 現場吹付け法砕工の砕内排水の設計について(通知)	
	道整第1605号 平成25年10月7日	6-11-2
	資料-02 ポケット式落石防護網の設計について(通知)	
	道整第2942号 平成26年3月14日	6-11-7
	資料-03 グラウンドアンカーと地山補強土の比較	6-11-15

目 次

第 7 章	排水工	
第 1 節	総 則	7- 1- 1
	1 . 1 適用の範囲	7- 1- 1
	1 . 2 基本方針	7- 1- 2
	1 . 3 排水の種類	7- 1- 2
第 2 節	設計計画	7- 2- 1
	2 . 1 計画における配慮	7- 2- 1
	2 . 2 調査	7- 2- 1
	2 . 3 流末処理	7- 2- 4
	2 . 4 排水関係設計図の作成	7- 2- 5
	2 . 5 排水工種の選定	7- 2- 8
第 3 節	雨水流出量	7- 3- 1
	3 . 1 雨水流出量の算出	7- 3- 1
	3 . 2 算出手順	7- 3- 1
	3 . 3 降雨確率年	7- 3- 2
	3 . 4 降雨強度	7- 3- 3
	3 . 5 流出量の計算式	7- 3- 3
	3 . 6 集水面積	7- 3- 4
	3 . 7 流出係数	7- 3- 4
	3 . 8 流達時間	7- 3- 6
第 4 節	表面排水	7- 4- 1
	4 . 1 表面排水の種類	7- 4- 1
	4 . 2 路面排水	7- 4- 1
	4 . 3 道路横断排水カルバート	7- 4-11
第 5 節	地下排水	7- 5- 1
	5 . 1 地下水の調査	7- 5- 1
	5 . 2 地下排水工の設計	7- 5- 1
	5 . 3 路床・路盤の排水	7- 5- 2
第 6 節	のり面と擁壁の排水	7- 6- 1
	6 . 1 のり面排水量	7- 6- 1
	6 . 2 のり面排水施設	7- 6- 1
	6 . 3 擁壁の排水	7- 6- 6
第 7 節	施工時の排水	7- 7- 1
	7 . 1 準備排水	7- 7- 1
	7 . 2 切土・盛土施工時の排水	7- 7- 1
	7 . 3 仮水路の種類	7- 7- 4
第 8 節	排水施設の維持管理	7- 8- 1
第 9 節	参考資料	7- 9- 1
	資料 - 0 1 山梨県の標準降雨強度	7- 9- 2
	資料 - 0 2 標準設計	7- 9- 3

第 8 章 カルバート工

第 1 節	総 則	8- 1- 1
1 . 1	適用の範囲	8- 1- 1
1 . 2	カルバートの概要	8- 1- 2
1 . 3	従来型カルバートの適用条件	8- 1- 3
1 . 4	従来型以外のカルバート等	8- 1- 4
1 . 5	カルバートの変状・損傷の主な発生形態	8- 1- 6
第 2 節	調査・計画	8- 2- 1
2 . 1	基本方針	8- 2- 1
2 . 2	計画における配慮	8- 2- 3
2 . 3	調査	8- 2- 3
2 . 4	断面形状の決定	8- 2- 6
2 . 5	平面・縦断形状の決定	8- 2- 7
2 . 6	構造形式の選定	8- 2- 7
2 . 7	基礎地盤対策の選定	8- 2- 7
2 . 8	道路横断排水カルバートの計画上の留意事項	8- 2-11
第 3 節	設計一般	8- 3- 1
3 . 1	基本方針	8- 3- 1
3 . 2	荷重の種類	8- 3- 6
3 . 3	土の設計諸定数	8- 3-10
3 . 4	使用材料	8- 3-14
3 . 5	許容応力度	8- 3-14
第 4 節	剛性ボックスカルバートの設計	8- 4- 1
4 . 1	基本方針	8- 4- 1
4 . 2	設計荷重	8- 4- 3
4 . 3	剛性ボックスカルバートの安定性の照査	8- 4- 7
4 . 4	部材の安全性の照査	8- 4- 8
4 . 5	耐久性の検討	8- 4-14
4 . 6	鉄筋コンクリート部材の構造細目	8- 4-14
4 . 7	場所打ちボックスカルバートの設計	8- 4-16
4 . 8	プレキャストボックスカルバートの設計	8- 4-25
4 . 9	門形カルバートの設計	8- 4-27
4 . 1 0	場所打ちアーチカルバートの設計	8- 4-30
4 . 1 1	プレキャストアーチカルバートの設計	8- 4-31
第 5 節	パイプカルバートの設計	8- 5- 1
5 . 1	基本方針	8- 5- 1
5 . 2	剛性パイプカルバートの設計	8- 5- 4
5 . 3	たわみ性パイプカルバートの設計	8- 5- 5
第 6 節	カルバートの施工	8- 6- 1
6 . 1	施工一般	8- 6- 1
6 . 2	カルバートの種類による施工上の留意事項	8- 6- 1
第 7 節	維持管理	8- 7- 1
7 . 1	維持管理一般	8- 7- 1

	7.2 カルバートの種類による維持管理	8- 7- 1
第 8 節	参考資料	8- 8- 1
	資料 - 0 1 標準設計	8- 8- 2
	資料 - 0 2 配筋細目	8- 8- 6
	資料 - 0 3 剛性パイプカルバートの基礎形式選定図	8- 8-11
第 9 章	仮設構造物工	
第 1 節	総則	9- 1- 1
	1.1 適用の範囲	9- 1- 1
	1.2 関連法規	9- 1- 2
	1.3 用語の定義	9- 1- 2
第 2 節	調査	9- 2- 1
	2.1 調査一般	9- 2- 1
	2.2 地盤の調査	9- 2- 1
	2.3 施工条件に関する調査	9- 2- 4
第 3 節	計画	9- 3- 1
	3.1 計画の基本	9- 3- 1
	3.2 土留め構造形式の選定	9- 3- 2
第 4 節	設計	9- 4- 1
	4.1 設計の基本	9- 4- 1
	4.2 土質定数	9- 4- 3
	4.3 荷重	9- 4- 5
	4.4 材料	9- 4- 7
	4.5 設計に用いる物理定数	9- 4- 8
	4.6 許容応力度	9- 4- 8
	4.7 全体安定性の検討	9- 4- 9
	4.8 周辺構造物への影響に関する検討	9- 4-11
	4.9 土留め壁の設計	9- 4-13
	4.10 支保工の設計	9- 4-21
	4.11 路面覆工・仮栈橋の設計	9- 4-26
	4.12 自立式土留めの設計	9- 4-29
	4.13 小規模土留めの設計	9- 4-31
	4.14 その他の設計	9- 4-32
	4.15 特に耐震性に富む構造とする場合の構造細目	9- 4-33
	4.16 工事中道路の設計	9- 4-33
第 5 節	参考資料	9- 5- 1
	資料 - 0 1 仮設落石防止柵詳細図	9- 5- 1
第 10 章	歩道および自転車歩行者道	
第 1 節	総 則	10- 1- 1
	1.1 適用の範囲	10- 1- 1
	1.2 定義	10- 1- 2

第 2 節	設計一般	10- 2- 1
2 . 1	設置基準	10- 2- 1
2 . 2	歩道等の幅員	10- 2- 3
2 . 3	歩道等の形式	10- 2- 5
2 . 4	分離構造	10- 2- 8
2 . 5	舗装構成	10- 2-10
第 3 節	切り下げの構造	10- 3- 1
3 . 1	歩道部のすり付け	10- 3- 1
3 . 2	分離帯と車道のすり付け	10- 3- 6
3 . 3	民地とのすり付け	10- 3- 6
3 . 4	歩道切り下げの間隔	10- 3- 6
第 4 節	乗入部の構造	10- 4- 1
4 . 1	幅員	10- 4- 1
4 . 2	切り下げの構造	10- 4- 2
4 . 3	舗装構成	10- 4- 3
4 . 4	民地内道路との接続	10- 4- 3
第 5 節	歩行者滞留スペース	10- 5- 1
第 6 節	参考資料	10- 6- 1
	資料 - 0 1 歩道における安全かつ円滑な通行の確保について	10- 6- 2
	資料 - 0 2 重点整備地区における移動円滑化のために必要な 道路の構造に関する基準(抜粋)	10- 6- 8
	資料 - 0 3 乗入部での車両走行軌跡	10- 6-11

第 11 章 道路付属物

第 1 節	総 則	11- 1- 1
1 . 1	適用の範囲	11- 1- 1
1 . 2	定義	11- 1- 1
第 2 節	防護柵	11- 2- 1
2 . 1	適用の範囲	11- 2- 1
2 . 2	車両用防護柵	11- 2- 2
2 . 3	歩行者自転車用柵	11- 2-11
2 . 4	防護柵(コンクリート中)の基礎構造	11- 2-15
第 3 節	道路標識	11- 3- 1
3 . 1	適用の範囲	11- 3- 1
3 . 2	種類	11- 3- 1
3 . 3	設置体系	11- 3- 3
3 . 4	目標値の案内方法	11- 3- 6
3 . 5	ローマ字併用表示	11- 3- 9
3 . 6	公安委員会が所管する標識との関係	11- 3- 9
3 . 7	設置計画	11- 3-10
3 . 8	標識の材料	11- 3-14
3 . 9	標識の基礎	11- 3-14
第 4 節	視線誘導標	11- 4- 1

	4 . 1	適用の範囲	11- 4- 1
	4 . 2	区間設置	11- 4- 1
	4 . 3	設置方法	11- 4- 2
第 5 節		路面表示	11- 5- 1
	5 . 1	適用の範囲	11- 5- 1
	5 . 2	種類	11- 5- 1
	5 . 3	意味と様式	11- 5- 1
	5 . 4	設置方法	11- 5-17
	5 . 5	区画線等の材料	11- 5-19
	5 . 6	垂直面表示	11- 5-20
第 6 節		道路照明施設	11- 6- 1
	6 . 1	適用の範囲	11- 6- 1
	6 . 2	設置場所	11- 6- 2
	6 . 3	照明設計	11- 6- 3
第 7 節		参考資料	11- 7- 1
	資料 - 0 1	道路附属物の基礎について	11- 7- 2
	資料 - 0 2	防護柵基礎がコンクリート埋込み式の場合の 設計基準強度について(通知)	11- 7- 6
	資料 - 0 3	鋼製防護柵の選定について	11- 7-10
第 1 2 章		立体横断施設	
第 1 節		総 則	12- 1- 1
	1 . 1	適用の範囲	12- 1- 1
	1 . 2	用語の定義	12- 1- 2
	1 . 3	立体横断施設の計画	12- 1- 3
	1 . 4	立体横断施設の定義及び種類	12- 1- 4
第 2 節		設置基準	12- 2- 1
	2 . 1	車道を横断する立体横断施設の設置基準	12- 2- 1
第 3 節		横断歩道橋・地下横断歩道	12- 3- 1
	3 . 1	横断歩道橋	12- 3- 1
	3 . 2	地下横断歩道	12- 3- 7
第 4 節		移動等円滑化された立体横断施設	12- 4- 1
	4 . 1	概説	12- 4- 1
	4 . 2	昇降方法の選択方法	12- 4- 3
	4 . 3	エレベーター	12- 4- 4
	4 . 4	傾斜路	12- 4- 5
	4 . 5	エスカレーター	12- 4- 7
	4 . 6	通路	12- 4- 8
	4 . 7	階段	12- 4- 9
	4 . 8	各種施設・設備等	12- 4-12
第 5 節		参考資料	12- 5- 1
	資料 - 0 1	立体横断施設における共通項目の一覧表	12- 5- 2
第 1 3 章		交差点設計	

第 1 節	概 説	13- 1- 1
1 . 1	適用の範囲	13- 1- 1
1 . 2	平面交差の計画・設計	13- 1- 1
1 . 3	幾何構造と交通制御	13- 1- 3
1 . 4	幾何構造と交通安全	13- 1- 3
1 . 5	設計車両と通行方法及び設計速度	13- 1- 5
第 2 節	平面交差点の形状及び間隔	13- 2- 1
2 . 1	枝数及び交差角	13- 2- 1
2 . 2	交差点の形状	13- 2- 2
2 . 3	交差点間隔	13- 2- 5
第 3 節	平面交差点付近の線形	13- 3- 1
3 . 1	交差点の視認距離と交差点内の見通し	13- 3- 1
3 . 2	曲線半径及び縦断線形	13- 3- 3
第 4 節	平面交差点付近の横断構成	13- 4- 1
4 . 1	車線幅員と車線数	13- 4- 1
4 . 2	本線のシフト	13- 4- 5
4 . 3	右折車線	13- 4- 8
4 . 4	左折車線	13- 4-14
4 . 5	変速車線	13- 4-15
第 5 節	導流路，交通島及び隅切り等	13- 5- 1
5 . 1	導流路	13- 5- 1
5 . 2	交通島及び分離帯	13- 5- 4
5 . 3	交差点の通行方法と隅切り	13- 5- 8
5 . 4	歩道と車道のすりつけ	13- 5-11
第 6 節	横断歩道，自転車横断帯及び停止線	13- 6- 1
6 . 1	横断歩道	13- 6- 1
6 . 2	自転車横断帯	13- 6- 2
6 . 3	停止線	13- 6- 3
第 7 節	立体交差点の計画・設計	13- 7- 1
7 . 1	立体交差点の種類	13- 7- 1
7 . 2	立体交差の計画基準	13- 7- 1
7 . 3	交差点立体交差の計画及び設計	13- 7- 8
第 8 節	インターチェンジの計画及び設計基準	13- 8- 1
8 . 1	インターチェンジの位置選定	13- 8- 1
8 . 2	形式とその選定	13- 8- 2
8 . 3	インターチェンジ形式の特性	13- 8- 5
8 . 4	インターチェンジの設計基準	13- 8-11
8 . 5	インターチェンジの設計交通量	13- 8-29
8 . 6	E T C 料金所	13- 8-29
第 9 節	鉄道との交差	13- 9- 1
9 . 1	鉄道との立体交差	13- 9- 1
9 . 2	鉄道との平面交差	13- 9- 3
第 10 節	参考資料	13-10- 1
	資料 - 0 1 導流路の設計法	13-10- 2

資料 - 0 2	停止線での見通し	13-10- 3
資料 - 0 3	平面交差点・幾何構造関係チェックリスト	13-10- 5
資料 - 0 4	第3種及び第4種道路の平面交差点諸元	13-10- 8
資料 - 0 5	道路交差協議のフローチャート	13-10-10

第 1 4 章 ト ン ネ ル 工

第 1 節	総 則	14- 1- 1
1 . 1	適用の範囲	14- 1- 1
1 . 2	設計・施工の流れ	14- 1- 2
1 . 3	設計の手順	14- 1- 4
第 2 節	事前調査	14- 2- 1
2 . 1	調査の基本	14- 2- 1
2 . 2	資料調査	14- 2- 3
2 . 3	地山条件の調査	14- 2- 3
2 . 4	立地条件の調査	14- 2- 7
第 3 節	計 画	14- 3- 1
3 . 1	トンネルの線形	14- 3- 1
3 . 2	トンネル前後の道路線形等	14- 3- 2
3 . 3	近接するトンネル及び他構造物との関係	14- 3- 2
第 4 節	内空断面	14- 4- 1
4 . 1	内空断面設計	14- 4- 1
4 . 2	内空断面の設定	14- 4- 2
第 5 節	掘 削	14- 5- 1
5 . 1	掘削方式	14- 5- 1
5 . 2	掘削工法	14- 5- 2
5 . 3	加背割	14- 5- 4
5 . 4	余掘，余巻及び余吹	14- 5- 4
5 . 5	ずり出し方式	14- 5- 6
第 6 節	支保工・覆工	14- 6- 1
6 . 1	支保工の設計	14- 6- 1
6 . 2	地山分類	14- 6- 1
6 . 3	標準支保パターン	14- 6- 6
6 . 4	支保パターンの緩衝区間	14- 6-12
6 . 5	吹付けコンクリート	14- 6-12
6 . 6	ロックボルト	14- 6-14
6 . 7	鋼製支保工	14- 6-17
6 . 8	覆工コンクリート	14- 6-20
第 7 節	防水工・排水工	14- 7- 1
7 . 1	防水工・排水工の設計	14- 7- 1
7 . 2	防水工	14- 7- 2
7 . 3	排水工	14- 7- 3
第 8 節	坑口部の設計	14- 8- 1
8 . 1	坑口付け部	14- 8- 2
8 . 2	坑 門	14- 8- 8

第 9 節	非常駐車帯	14- 9- 1
第 10 節	補助工法	14-10- 1
第 11 節	工事の計画	14-11- 1
	1 1 . 1 施工法の検討	14-11- 2
	1 1 . 2 工事工程計画	14-11- 2
	1 1 . 3 工事用設備計画	14-11- 2
第 12 節	観察・計測	14-12- 1
	1 2 . 1 計測の分類と種類	14-12- 1
	1 2 . 2 計測計画	14-12- 2
第 13 節	非常用施設	14-13- 1
第 14 節	換気施設	14-14- 1
	1 4 . 1 計 画	14-14- 1
	1 4 . 2 設計に用いる交通量	14-14- 2
第 15 節	照明施設	14-15- 1
第 16 節	内装工	14-16- 1
第 17 節	トンネル内舗装	14-17- 1

第 15 章 道路景観

第 1 節	総 則	15- 1- 1
	1 . 1 適用の範囲	15- 1- 1
	1 . 2 関係法規	15- 1- 1
	1 . 3 公共事業における景観整備	15- 1- 1
第 2 節	景観設計の基本的事項	15- 2- 1
	2 . 1 景観整備の目的	15- 2- 1
	2 . 2 景観整備の考え方	15- 2- 1
	2 . 3 景観整備の原則	15- 2- 1
	2 . 4 景観整備の手法	15- 2- 2
第 3 節	地域特性による留意点	15- 3- 1
	3 . 1 地方部の道路	15- 3- 1
	3 . 2 都市部の道路	15- 3- 6
第 4 節	設計・施工時の留意事項	15- 4- 1
	4 . 1 土工部	15- 4- 1
	4 . 2 橋梁・高架部	15- 4- 4
	4 . 3 トンネル・覆道部	15- 4- 7
	4 . 4 道路付属物	15- 4-10
	4 . 5 植栽	15- 4-11